

日本の豊かな風土が育む現代舞台芸術 4 地域が連携し世界に発信

気鋭の舞台芸術家の育成を目指す「桃太郎の会」は、2022年よりスタートし今年で3年目を迎えます。富山県南砺市利賀村を拠点に世界へ発信し続ける日本演劇界のパイオニア・鈴木忠志が提唱し、宮城聡（静岡県静岡市）、平田オリザ（兵庫県豊岡市）、中島諒人（鳥取県鳥取市）が賛同。首都圏からはなれた地域を拠点に、世界の第一線で活躍する演劇人4名が、それぞれ1名ずつ次世代の演出家を推薦し、世界にも類を見ない劇場群と創作環境を誇る利賀芸術公園での初演を目指します。

富山県利賀村、静岡県静岡市、兵庫県豊岡市、鳥取県鳥取市には、トップレベルの舞台芸術を創作するための人材や施設、豊かな創作環境があります。また、各地でその土地の特色を活かした国際演劇祭を開催するなど、舞台芸術を通じて地域と世界を直接つなぐ活動を行っています。

桃太郎の会



鈴木忠志
SUZUKI Tadashi



平田オリザ
HIRATA Oriza



中島諒人
NAKASHIMA Makoto



宮城聡
MIYAGI Satoshi

『野火』 大岡昇平

◎演出：瀬戸山美咲《芸術監督：鈴木忠志、制作：SCOT（富山）》

◎演出：堀川炎《芸術監督：平田オリザ、制作：アゴラ企画（兵庫）》



瀬戸山美咲



堀川炎

『象』 別役実

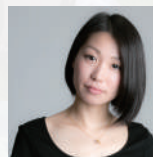
◎演出：福永武史《芸術監督：中島諒人、制作：鳥の劇場（鳥取）》

◎演出：EMMA（旧・豊永純子）

《芸術監督：宮城聡、制作：SPAC-静岡県舞台芸術センター（静岡）》



福永武史



EMMA

SCOT SCOT サマー・シーズン 2024

<https://www.scot-suzukicompany.com/sss/2024>



1982年に日本で初めての国際演劇祭「利賀フェスティバル」としてスタートし、以降毎年開催している。鈴木忠志とSCOTが拠点とする利賀芸術公園の6つの劇場で、SCOTの舞台をはじめとして、国際共同制作作品や国内外の優れた舞台作品を上演している。

4人の演出家によるトーク

戦争を題材にした2つの作品の創造過程について語る。

出演：瀬戸山美咲、堀川炎、福永武史、EMMA

日時：9/8（日）17:30-19:00

会場：創造交流館



豊岡演劇祭2024 Toyooka Theater Festival

<https://toyooka-theaterfestival.jp>



2020年に演劇やダンスを中心とした舞台芸術フェスティバルとして初開催。国内外のアーティストの創造発信や交流する場を生み、多様な文化や価値観に市民や来訪客が触れる機会を創出することで、芸術文化の振興や国際交流への貢献を目的としている。

『野火』

演出・テキストレジ：堀川炎／原作：大岡昇平

日時：9/22（日）14:00、23（月祝）11:00

会場：出石永楽館



鳥の演劇祭 鳥の演劇祭

<https://www.birdtheatre.org/engekisai>



鳥取市鹿野町で毎年9月に開催される国際演劇祭。鳥の劇場の主宰である中島諒人が芸術監督を務め、鹿野町の美しい町並みと自然を背景に演劇・ダンス・音楽・サーカス等の上演、美術展示、ワークショップ、レクチャーなどが実施される。地元と連携した「週末だけのまちのみせ」など様々なイベントも同時開催している。

『象』

演出：福永武史／作：別役実

日時：9/14（土）13:30、15（日）13:30

※14日（土）終演後、アフタートーク

会場：鹿野往来交流館 童里夢

★演劇祭はしごバス【9/14（土）・21（土）】

22:00 豊岡駅前発→23:30 鳥取駅前着



SPAC SPAC-静岡県舞台芸術センター

<https://spac.or.jp>



静岡県が設立した公立劇団として1997年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007年に宮城聡が芸術総監督に就任。静岡芸術劇場と舞台芸術公園を拠点に舞台作品の創造・上演をするほか、毎年春に国際演劇祭を開催。また、教育機関としての公立劇場のあり方を重視した活動も展開している。

SPAC 秋→春のシーズン 2024-2025 #2

『象』

演出：EMMA（旧・豊永純子） 作：別役実

日時：12/7（土）18:30、8（日）14:00

14（土）14:00、15（日）14:00

※8（日）終演後、4人の演出家によるトーク

会場：静岡芸術劇場

